



アメリカ(セイヨウ)オニオザミ
(*Cirsium vulgare*)

～要注意外来生物～

原産地と分布

ヨーロッパ原産。アジア、アフリカ、南北アメリカ、オセアニア

定着実績

1960年頃、北海道で確認。北アメリカからの輸入穀物や牧草への混入による、非意図的導入。北海道～四国で見られる。

被害をもたらす要因

温帯に分布。畑地、樹園地、牧草地、路傍、荒地、原野などに生育。肥沃で湿った土地を好む。開花期は7～10月、頭状花、虫媒花。瘦果は風、雨、動物、人間などにより伝播。

特 徴

キク科の越年草または短命な多年草で、高さは0.5～1.5m。茎葉には棘。アザミ属は世界に約250種。日本に自生するのは約50種。

4月 29日－昭和の日

2014年
平成26年

火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】 http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html